

発行 俱知安商工会議所・中小企業相談所 電話22-1108



年頭所感

俱知安商工会議所

会頭 白木 茂

新年あけましておめでとうございませう。

会員の皆様方におかれましては、輝かしい新春を迎えられたことと謹んでお慶び申し上げます。また、日頃より当会議所の事業や運営にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

私は、昨年11月1日議員総会での信託を受け、第11代俱知安商工会議所会頭に就任いたしました。今後とも地域唯一の総合経済団体の代表として、地域経済の発達と進展に貢献する所存でありますので、ご支援のほど何卒よろしくお願いいたします。

さて、2019年12月に突如出現した新型コロナウイルス感染症は、これまで8回の大きなピークを経て、今なお、終息の兆しを見せることなく国内に様々な影響を与えております。さらには、原油・原材料価格の上昇と円安などによる物価の急騰

により、事業収益の大幅な減少、個人消費の急激な落ち込みなど先行きの見えない経済的不安が本町にも広がっております。

その一方で、2030年度末に開業予定の北海道新幹線・俱知安駅や俱知安余市道路・俱知安IC開通を見据えたまちづくり、社会基盤整備が着々と進められていくことから、輝かしい本町の未来に向けて、これからも町や関係機関と連携・協力し合いながら様々な課題解決に取り組んでいく所存であります。

特に、高規格道路の蘭越〜俱知安間の計画段階評価は3年目を迎えており、物流や観光など地域経済を飛躍させるため、全区間別線ルートでの事業化に向けて、地元機運の醸成や要望活動を積極的に行ってまいります。また、長引くコロナ禍や円安などの社会経済的背景、そして地価高騰による住宅環境課題に

よって、本町の人手不足は深刻化しつつあります。このことは、本町の基幹産業である農業と観光産業にとどまらず全ての業種に拡大しており、高校や大学時からの人材育成に産官学で取り組むことが必要となっております。

2023年に入って街中に外国人観光客が往来する姿を多く見かけますが、少しずつではあります。アプターコロナへ向かっているものと考えます。苦境のなかでデジタル技術や働き方改革など進化した分野もあり、今後はこうした新しい変化に対応しながらも持続可能な事業経営を共に目指してまいります。

結びに、会員の皆様のご健勝と事業のご繁栄を心からお祈り申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



年頭所感

北海道商工会議所連合会

会頭 岩田圭剛

令和5年の新春を迎えるにあたり、謹んでお慶び申し上げます。皆様におかれましては、日頃から道商連の事業活動に多大なるご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

見据えた「持続可能な社会実現への挑戦」という3つの挑戦に「道内商工会議所の運営・組織基盤強化」を加えた4つの柱で構成しております。

第1の柱「経済再生への挑戦」

さて、全道の商工会議所では昨年11月、任期満了に伴う役員・議員改選が行われ、新たな体制が開始し、これを踏まえて、道商連では12月に役員の一部改選を行いました。併せて、今後3年間の事業活動方針を策定し、新たな第33期目をスタートさせたとところでございます。

では、コロナで傷んだ北海道経済の再生、特に落ち込みが大きい食料と観光の再生に力を入れ、食分野では、販路拡大・販売力強化・付加価値の向上に加え、地場素材を活用した新商品・新メニューの開発・開発支援等に取り組み、観光分野では、アドベンチャー・トラベルや世界遺産等を活用した新たな魅力創造・発信、地域連携による「稼ぐ観光プロジェクト」の推進、旅の満足度を高めるガイドの育成支援、道商連が制作した全道179市町村を網羅する観光動画ポータルサイト「キタツポ」を活用した誘客促進等、地域の外から稼ぐ力を強化して参ります。価格高騰

対策では、中小・小規模事業者が様々な支援策を活用できるようにサポートし、「パートナーシップ構築宣言」の更なる普及のもと、取引の適正化や円滑な価格転嫁に向けた環境づくりに取り組んで参ります。

第2の柱「経営環境変化・自己変革への挑戦」では、商工会議所の基本である「伴走型支援」の他、中小・小規模事業者がリモートワークやオンライン・電子申請等の潮流に適応するためのIT実装化支援、省エネや再生可能エネルギーの活用など中小・小規模事業者のカーボンニュートラル推進、企業への輸出支援による海外から稼ぐ力の強化に努め、加えてSDGsや働き方改革、生産性向上等、時代に求められる対応への支援に取り組んで参ります。

第3の柱「持続可能な社会実現への挑戦」では、構造的課題である人口減少対策、人材確保対策に力を入れる他、北海道の成長を牽引する分野として、高いポテンシャルを持つ再生可能エネルギーの事業化促進支援、地理的に優位性を持つ宇宙産業の集積支援などに

第33期の事業活動方針は、「Challenge for the future」を持

「持続可能な未来への挑戦」という3つの挑戦に「道内商工会議所の運営・組織基盤強化」を加えた4つの柱で構成しております。

第4の柱「道内商工会議所の運営・組織基盤強化」では、会員サポート、緊急時の広域的な補完関係の構築等、各地商工会議所向け支援体制の強化に努めて参ります。以上、新年を迎えるにあたり所感の一端を申し述べました。

地域唯一の総合経済団体である私ども商工会議所が先頭に立ち、企業を守り育て、雇用を支え、地域創生の実現に貢献して参りたいと存じます。本年も皆様のご支援ご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとって実り多い素晴らしい一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

小規模事業者の「自助努力では対応が困難な「経営環境変化・自己変革への挑戦」、北海道の将来を

対策では、中小・小規模事業者が様々な支援策を活用できるようにサポートし、「パートナーシップ構築宣言」の更なる普及のもと、取引の適正化や円滑な価格転嫁に向けた環境づくりに取り組んで参ります。

併せて、北海道の可能性を引き出し、我が国に貢献していくために必要なインフラ整備を国に求め参ります。

そして、これら3本の柱を支える第4の柱「道内商工会議所の運営・組織基盤強化」では、会員サポート、緊急時の広域的な補完関係の構築等、各地商工会議所向け支援体制の強化に努めて参ります。以上、新年を迎えるにあたり所感の一端を申し述べました。

結びに、本年が皆様にとって実り多い素晴らしい一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

新年会員交礼会・第65回商工模範従業員表彰式を開催します

第65回商工模範従業員表彰被表彰者

令和五年一月二十七日
(金)午後六時からホテル
第一会館にて、俱知安商
工会議所新年会員交礼会
並びに第65回商工模範従
業員表彰式を開催します。

商工模範従業員表彰式
では永年にわたり事業所
において業績向上などに
貢献されている十二事業
所四十四名に表彰状を授
与します。

新年会員交礼会では白
木会頭の年頭挨拶やご来
賓からの祝辞などを予定
しております。

今年には新型コロナウイルス
感染対策をしっかりと
行い、時間を短縮し三
年ぶりに懇談会を開催す
る予定としております。
参加予定の皆さまはご多
用のことと存じますがご
出席のほど宜しくお願
いします。

菅石引田佐荒	株式会社加藤建設工業	5	5	5	30	30	40
原川地中藤井	株式会社リビング梅田	5	5	5	5	10	15
志憲康修	株式会社タクグ	5	5	5	30	30	40
志津司武広一進	株式会社長谷クリーニング商会	5	5	5	10	10	15
志津子	株式会社石本商店	5	5	5	5	5	5
	和光洋装店						
	柳谷芳子						
	株式会社石本商店						
	広瀬雅明						
	宮崎俊朗						
	名畑石油株式会社						
	長谷川真由美						
	藤田和典						
	株式会社俱知安機工						
	白木建設工業株式会社						
	藤山清美						
	辺見祐徳						
	菊地祐司						
	三浦伸崇						
	木龍秀樹						
	岩崎豊子						
	青木修二						
	中村隼人						
	池田郡子						
	横関建設工業株式会社						
	小森照夫						
	村川政幸						
	下山義之						

12	40	35	30	25	20	15	10	5
企業	年以上	年以上	年以上	年以上	年以上	年以上	年以上	年以上
44	4	1	4	6	4	8	4	13
名	名	名	名	名	名	名	名	名

〔総数〕

俱知安商工会議所
宮崎 俊朗 45
(下段の数字は勤続年数)

俱知安町産業功労賞

町の産業の振興に尽力・貢献し、多年にわたり職務に精進して、その功績が顕著な方に贈られる令和4年度産業功労賞に、当所前議員佐竹正志氏(梅寿し)、当所前議員末武信雄氏(南末武菓子店)の両名が受章しました。



前議員 佐竹正志氏

佐竹氏は平成13年から令和4年まで通算21年にわたり、当所の議員として組織の運営強化と業界の発展に貢献した。また、町内会活動として中央睦会では10年間会長を務め、地域おこしと飲食店街の活性化に寄与した。



前議員 末武信雄氏

末武氏は平成16年から令和4年まで通算18年にわたり、当所の議員として組織の運営強化と業界の発展に貢献した。また、平成17年にはライオンズクラブの会長を務め、地域社会貢献活動等に邁進した。

名誉議員之章授与

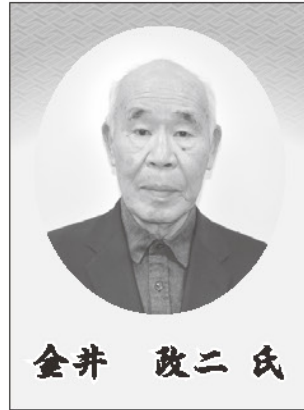
永年、商工会議所の役員議員としてご活躍された6名の方々が、令和4年10月31日任期満了に伴い退任され、1月27日開催の当所新年会員交礼会の席上にて名誉議員之章を授与いたします。



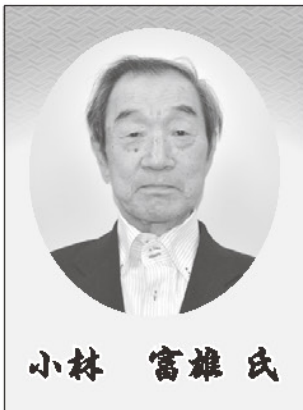
阿部 和則氏



中井 直樹氏



金井 政二氏



小林 富雄氏



三浦 一廣氏



松井 啓一氏

俱知安青年会議所通常総会の開催

俱知安青年会議所は1月11日に中小企業センターに於いて通常総会を開催し、2022年度事業報告・各会計決算の承認について、2023年度事業計画(案)・予算(案)の承認について、新役員承認について等の審議が行われ、全ての議案が満場一致で承認され、新年度体制がスタートしました。また総会で承認された2023年度役員は次の通りです。

- | | | | | | | | | | |
|------|------|------|-------|-------|--------|--------|--------|--------|----|
| 理事 | 理事 | 理事 | 副理事 | 副理事 | 専務理事 | 委員長 | 委員長 | 監事 | 監事 |
| 辻 拓弥 | 城 竜司 | 秋 有章 | 竹 山彰彦 | 川 端 慶 | 大 島 誠一 | 打 越 由香 | 青 山 徹也 | 本 間 浩規 | |

また、1月18日にホテル第一会館に於いて新年交礼会を開催しました。新型コロナウイルスの影響により3年ぶりの開催となった今回は辻理事長をはじめ、半数の会員が入会后2年以内という事で初めての新年交礼会となりました。

当日は未開催の間に成長した姿を見せるだけでなく、本年度の活動が素晴らしいものとなるよう辻理事長から意気込みが述べられました。

